

放課後子ども教室

新型コロナウイルスの感染が続く中、今年度も放課後子ども教室の活動は、6月からのスタートとなりました。大山教室27名、玉井教室47名と例年と変わらず、多くの参加申込がありました。

ボランティアの皆様、保護者ボランティアの皆様には、子どもたちの活動や安全を見守るだけでなく、畑の整備・除草なども大変お世話になりました。また、教室終了時には、かご・テーブルの消毒をしていただく等大変ご苦勞をおかけしました。ありがとうございました。心より感謝申し上げます。

玉井教室

大山教室



「枝豆の種まき」をしました。種は小さいけど、これが大きく育つよう思いを込めてまきました。



「コミュニケーションゲーム」では、学年のわくを超えて、みんなと仲良く活動していました。



自分だけの「染め紙うちわ作り」をしました。(悩みながら…。そんな時はアドバイスをもらえます!)



種から苗に育った「枝豆の苗」を畑に植えました。みんなでやると楽しいから不思議です。



活動の後は、各自宿題をしながらお家の人の迎えを待っています。集中して取り組んでいます。



おやつを食べた後のカップ洗い等は当番制でやっています。「自分のことは自分で…」いいことですね!

地域学校協働本部だより

第 13 号
令和4年7月19日(火)発行

大玉村地域学校協働本部(農村環境改善センター内)
大玉村玉井字西庵183 TEL0243-48-3139

学校を核とした地域づくりを目指して

大玉村内の各幼稚園・小学校・中学校は、間もなく夏休みを迎えようとしています。地域の皆様には、放課後子ども教室や様々な連携・協働活動等で、今学期もたくさんの方が子どもたちの活動をご支援くださいました。本当にありがとうございました。

さて、本事業は、平成29年度に「学校支援地域本部事業」から「地域学校協働活動事業」へと名称を変えてスタートし、これまで様々な実践がなされてきました。



地域と学校の「協働」をさらに進めるためには、「協働」の基盤の信頼関係が大切であり、信頼関係を築くには意志の疎通が重要になります。

地域と学校の「協働」をさらに進めるためには、「協働」の基盤の信頼関係が大切であり、信頼関係を築くには意志の疎通が重要になります。

「子どもたちのために」と日々頑張っている熱意ある大玉村の先生方と地域の方々をうまく繋ぎ(気軽に話ができる場を少しずつ増やしたりしながら)、地域の宝である子どもたちの健やかな成長のために、さらに努力して参ります。今後ともご理解とご協力のほど、よろしくお願いいたします。

大玉の教育について説明(6/18大山幼ふれあい参観日にて)

地域学校協働本部事務局

夏休みの学習支援活動の予定

小5、6年「おおたまっ子学び舎塾」

中3生 共に学ぶ「おおたま未来塾」

◎会場はいずれも改善センターです(申込〆切7/22)

7月30日(土) 親子で学ぶ防災学

・防災学を楽しいクイズや工作、体験活動等で学びます。親子で楽しいひと時を! 9:00~11:30

8月2日(火)・3日(水) 学びのオアシス

・午前中1階ホールを開放します。涼しい部屋で夏休みの宿題を進めよう! アドバイスももらえるよ。

9:00~12:00

◎ 未来塾がいよいよスタートします。今年の夏は4日間開催します。来春の受験に向けてまずは復習から始めましょう!

8月4日(木) 9:15~12:15 (受付8:50~)

5日(金) 8:45~12:15 (受付8:30~)

8日(月) 8:45~12:20 (〃)

9日(火) 8:45~12:20 (〃)

*会場は改善センターです。

連携・協働活動

ボランティア登録数 113名
4～7月要請件数43件、延べ人数105名

今年度も、ボランティアさんの参加意志を確認し、各幼稚園、小・中学校の意向を確認しながら取り組んでいます。なかなかコロナ以前のようにはいきませんが、新たな支援方法を模索してきました。ここ4ヶ月間の実践の一部を紹介します。

大山幼稚園

令和4年5月6日(金)

ボランティアさん4名に年長組、年中組各2クラスに入っ

いただき絵本や紙芝居の読み聞かせをしていただきました。静かに

聞いたり、時折笑い声が聞かれたり楽しい時間を過ごしました。

令和4年5月12日(木)

さわやかな天気の中、「あだたらを知る会」の方々に県民の森を案内していただきました。大玉村の自然豊かな場所を探検し、普段見ることができない草花や生き物を紹介してもらい、大興奮の子どもたちでした。



玉井幼稚園

令和4年5月10日(火)

玉井幼稚園で交通安全教室が開かれ、実際の道路で歩道を歩いたり、横断歩道を渡ったりしました。ボランティアさんには子どもたちに危険がないよう、見守りをしてもらい安全に学ぶことができました。

令和4年5月30日(月)

年長組のお買い物体験では、お金の数え方や買い方等優しく丁寧に教えていただきました。自分で買うことができた喜びを感じることができました。その後、晴天の中みずいろ公園で一緒に遊んだり、お世話をしたりしていただきました。



大山小学校

令和4年5月16日(月)

大山小学校児童がサツマイモの苗を植えるため、ボランティアさんで畑の畝たて、マルチかけを行いました。とてもスムーズであつという間に真つすぐな畝が出来上がりました。児童たちはサツマイモの苗植えをし、成長を楽しみにしています。



令和4年5月18日(水)

5学年の社会科“米作りのさかんな地域”の学習で、大玉村の米について教えてもらいました。質疑にも答えていただき、児童からは「初めて知った!」との声もあがり、新たな学びにつながりました。田植えをしている場面を見学し、また、実際に田植え機に乗せてもらい、貴重な体験をすることができました。



玉井小学校

令和4年4月7日(木)

玉井小学校入学児童の下校指導をしました。1週間の間、ボランティアの方も一緒に歩き、安全に下校できるよう指導をしていただきました。横断歩道前で停車してくれた車に、あいさつをする事も教えていただきました。しっかりと身についています。



令和4年6月27日(月)

6学年の家庭科の授業で調理実習のお手伝いをしました。不安気な児童に優しく声をかけながら、切り方や炒め方等、丁寧に教えていただきました。自分で作れた喜びを感じ大満足の児童の笑顔を見ることができました。

大玉中学校

令和4年6月29日(水)

3学年の総合“ふるさとに貢献しよう”のテーマで、コミュニティ・スクールや地域学校協働活動について講話をしていただきました。教職員や地域の方が教育について真剣に協議していることを知った生徒は、「私たちもコミュニティ・スクールの会議に出たい!」「ボランティア活動してみたい!」ととても意欲的な意見を出していました。



令和4年6月30日(木)

1学年の総合“ふるさとを知ろう”のテーマで大玉村の産業について、大玉村役場産業課の皆さんから「商工業」「農林業」「観光」についてクラスごとに講話をしていただきました。講話後、生徒の実践案に意見やアドバイスをし、「生徒の実践案を形にしていきたい」と、前向きな話をいただき、更に意欲的に大玉村の産業について知ろうとする姿がありました。

